



証券コード：4583

資金調達の補足説明

株式会社カイオム・バイオサイエンス
2024年7月5日



医療のアンメットニーズに創薬の光を

To accelerate drug discovery and development of mAb
for therapeutics to overcome current medical unmet-needs



位置付け

資本の充実・財務基盤の安定化

単年度黒字化に向け、主要パイプライン（CBA-1205/CBA-1535/PCDC）の導出契約獲得交渉を有利に進めるための安定的な事業運営環境の確保

長期的な成長資金

競争力強化を目的とする次世代抗体作製技術の事業化、および新規創薬パイプラインの創出及び導出パッケージ構築のための継続的な研究投資

新たな収益源の創出

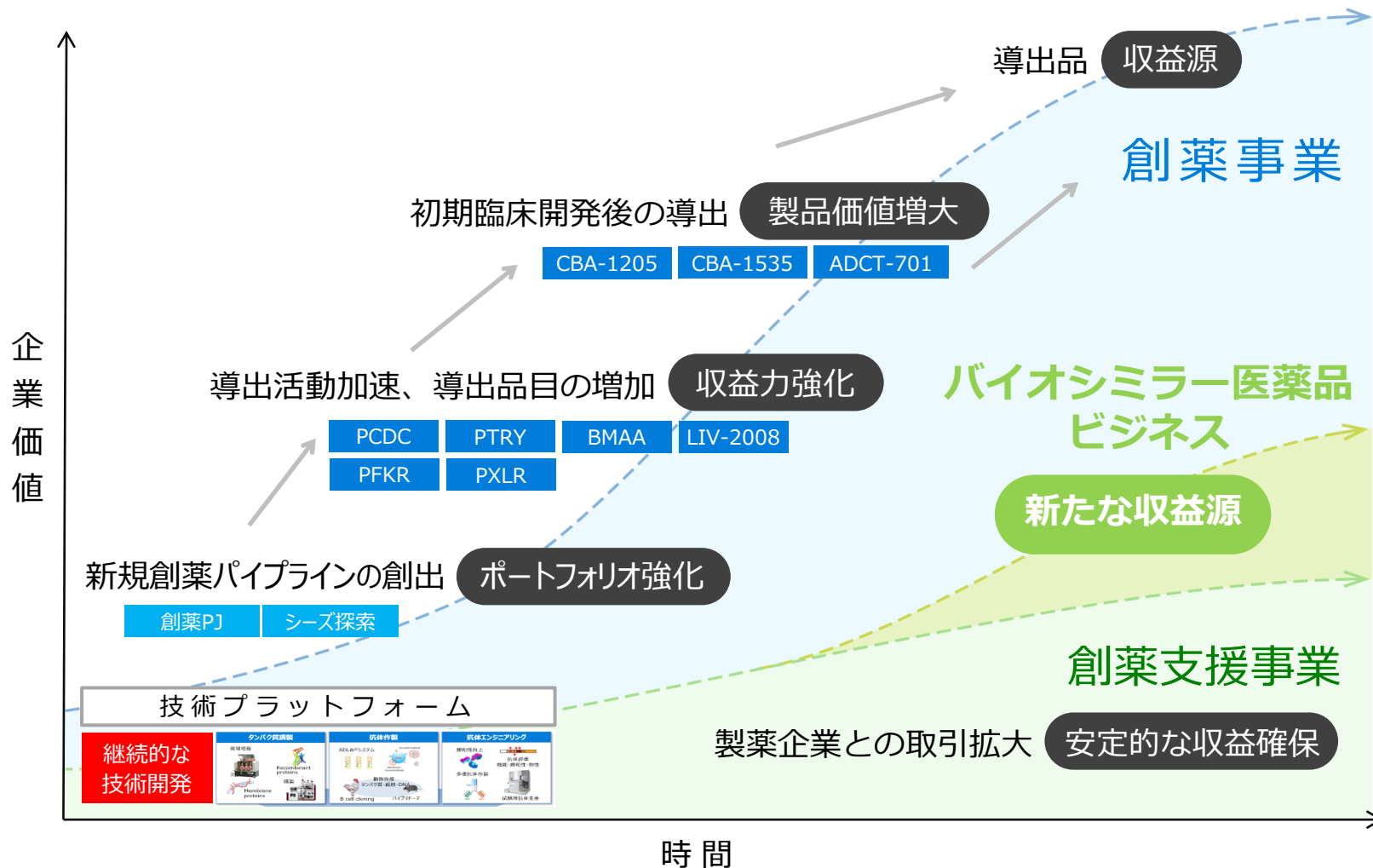
バイオシミラー医薬品ビジネスへ参入し、新薬開発と製薬会社の研究支援に続く第三の収益源を創出すること、および社会課題の解決を行うことにより当社の企業価値向上を狙う

ポイント

- ① 不確実性が増す経営環境下での成長戦略を維持・加速させるためのファイナンスを実施
- ② 2025年までの単年度黒字実現の方針は堅持



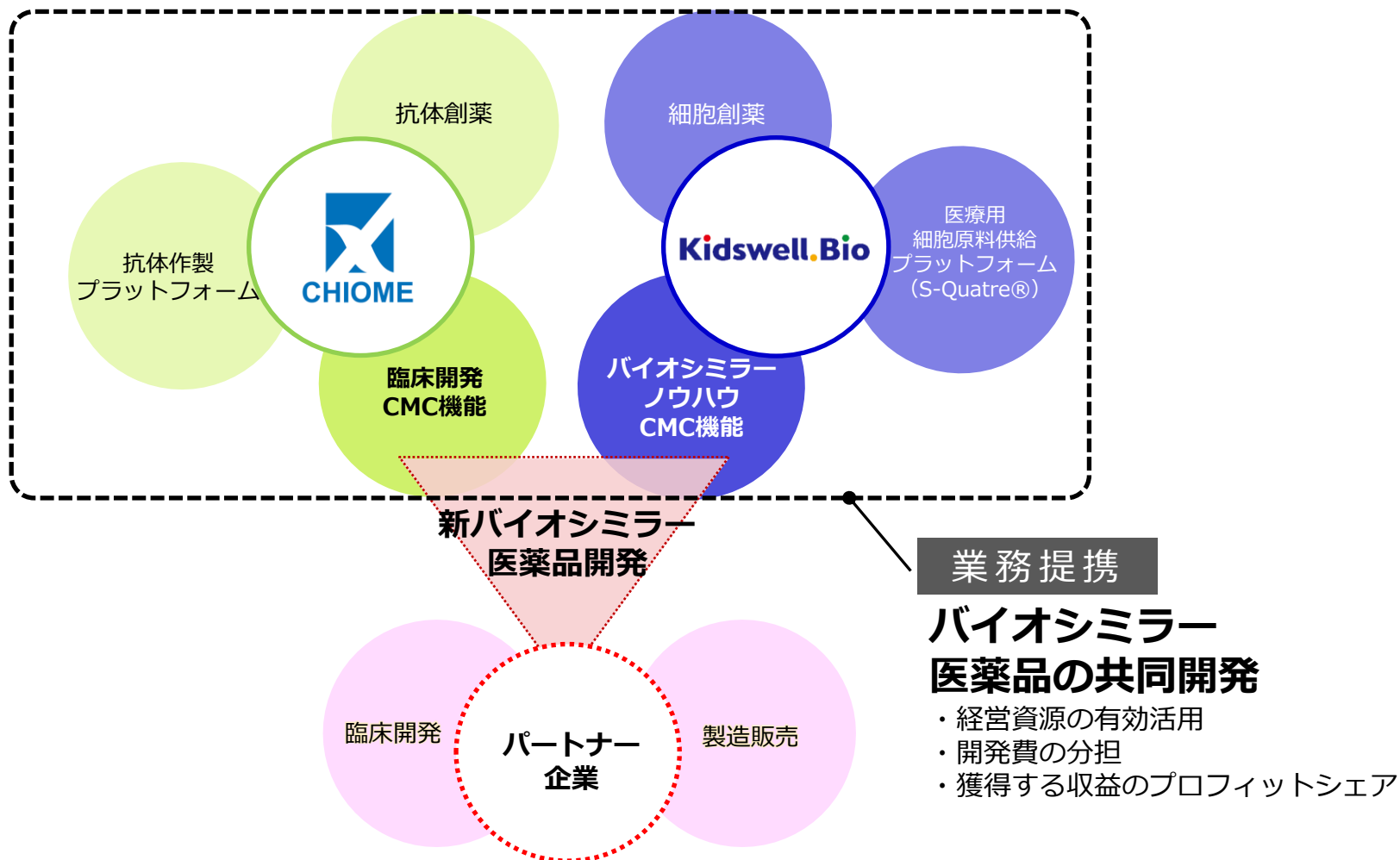
アンメットニーズに対する抗体医薬品候補を複数創製し、製品価値の増大や導出による事業化に注力し、企業価値向上を目指す



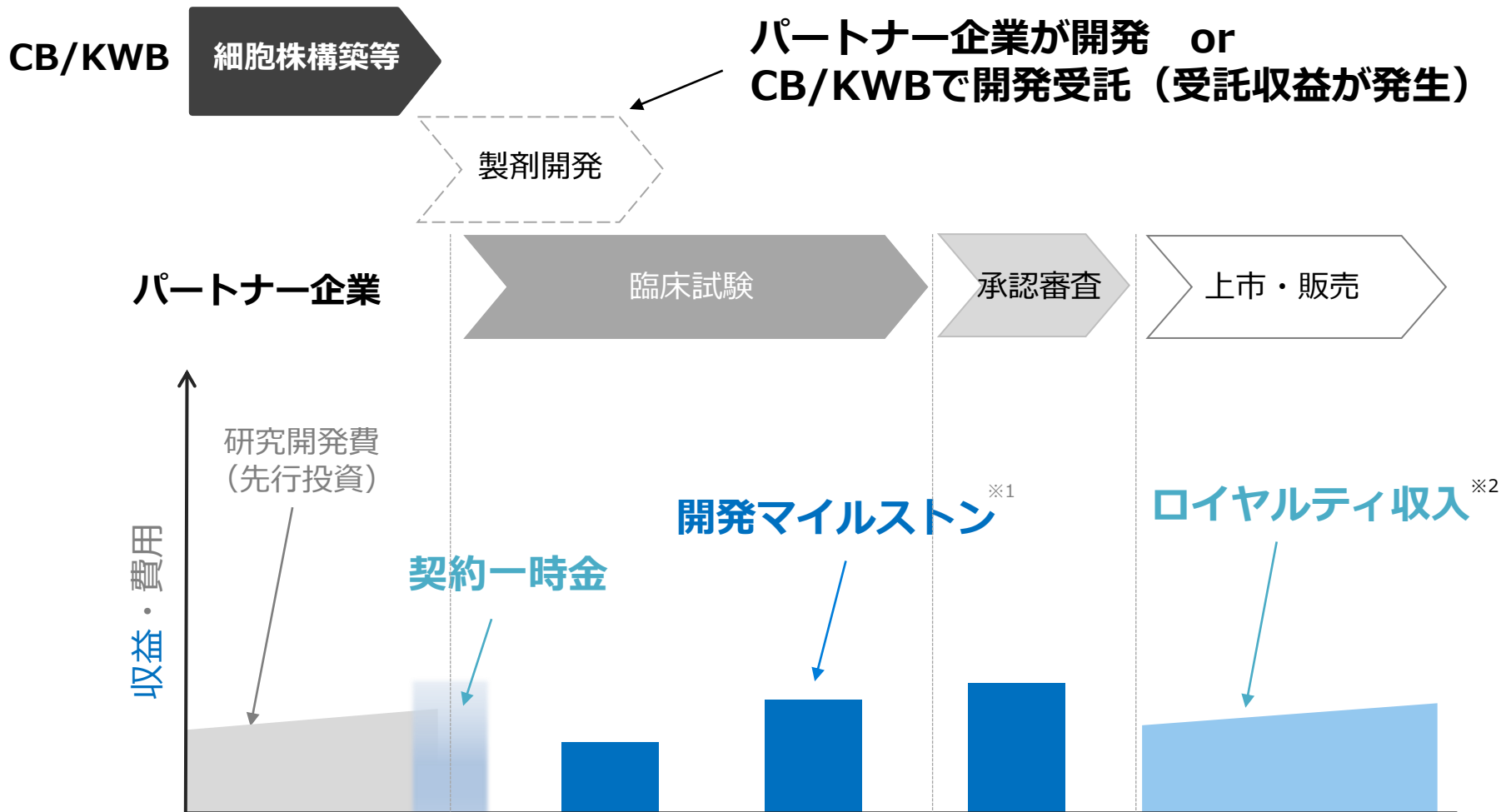
バイオシミラー医薬品開発体制



バイオシミラー医薬品の開発実績を有するキッズウェル・バイオ社との業務提携を通じ、当社は新たにバイオシミラービジネスに参入。新たな収益源の確保と社会保障費削減につながる社会課題の解決を目指す。



バイオシミラー医薬品開発のビジネスモデル



※1 マイルストーンとは：導出後の臨床試験等の進捗にともない、その節目（マイルストーン）ごとに受領する収入のこと。

※2 ロイヤルティとは：製品が販売（上市）された後に、その販売額の一定比率を受領する収入のこと。

資金調達スキーム



スキームのポイント

- ◆ 新株予約権の発行と同時に社債（私募債）を発行することで、新株予約権の行使を待たずに2.5億円の即時調達を実現
- ◆ 社債は無利息で発行され、発行後は新株予約権の行使に伴う払込代金により順次償還される仕組み
- ◆ 第21回新株予約権を行使価額修正型とすることで行使の蓋然性を高めつつ、第22回新株予約権は行使価額を発行決議日前営業日終値の固定型とすることで既存株主に配慮した設計

【第22回新株予約権】

行使価額：134円（発行決議日前営業日終値）

調達予定額：147百万円

希薄化率：1.9%

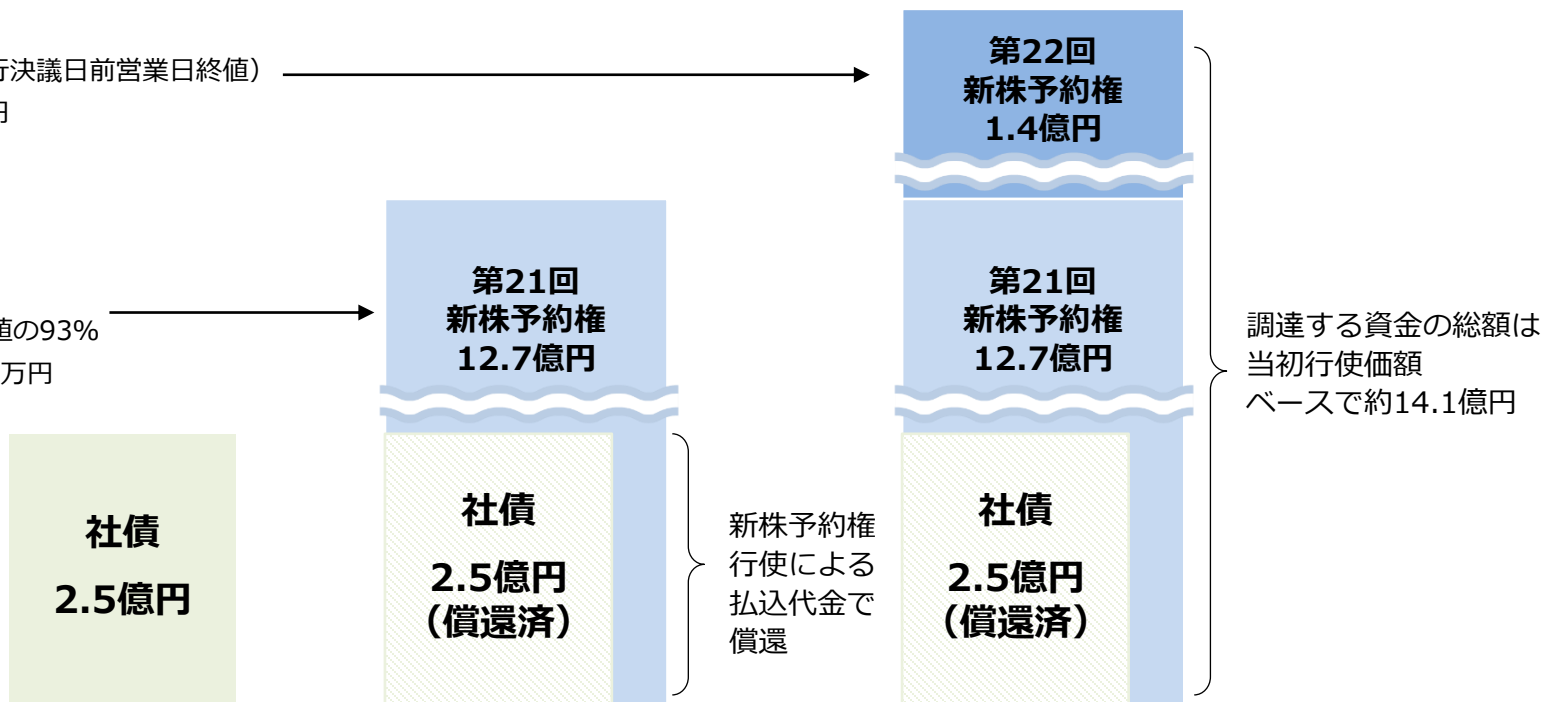
【第21回新株予約権】

行使価額：前営業日終値の93%

調達予定額※：1,278百万円

希薄化率：18.0%

※ 当初行使価額に基づく



2024年7月



資金使途

- ① バイオシミラー医薬品の細胞株構築等
- ② 次世代抗体作製技術の事業化と新規創薬パイプライン創出にむけた創薬研究、及び事業運転資金

新株予約権		
回号	第21回	第22回
割当先	グロース・キャピタル	ネクスト・グロース
潜在株式数	10,170,000株	1,100,000株
調達予定額※	12.7億円	1.4億円
希薄化率	18.0%	1.9%

無担保社債	
名称	株式会社カイオム・バイオサイエンス第1回無担保社債
総額	2.5億円
払込期日 / 償還期日	2024年7月22日 / 2026年7月21日
利率	なし
総額引受人	ネクスト・グロース

※当初行使価額で全ての新株予約権が行使されたと仮定した場合の金額

医療のアンメットニーズに創薬の光を

To accelerate drug discovery and development of mAb
for therapeutics to overcome current medical unmet-needs